

# 土崎地区の伝統文化(土崎小学校)

## 土崎神明社祭の曳山行事(土崎港曳山まつり)

### 1 歴史、概要

「土崎神明社祭の曳山行事」は、土崎の総鎮守として崇敬されてきた土崎神明社の例祭であり、国の重要無形民俗文化財であるとともに、「土崎港曳山まつり」とも呼ばれ多くの人々に親しまれている。2016年には、山・鉦・屋台行事をととした地域の結びつきと、伝統的な工芸技術を継承してきたことが世界的に評価され、ユネスコ無形文化遺産に登録された。



曳山行事の本番は7月20日・21日だが、前後の期間には様々な神事が行われる。歴史も古く、土崎の人々には欠かすことのできない、地域に根付いた祭り行事である。

### 2 継承のための取組み

土崎小学校では、祭りの約1か月前、6月の最終土曜日に家族や地域の方を招いて、全校行事「土小みなと子ども宵々祭」を行っている。土崎の祭りの子ども版ともいえるこの行事は、「音頭上げ」と「港ばやし」に始まり、「港小唄」や「港曳山音頭」、「秋田音頭」などを子どもたちが踊る。地域の指導者から教えていただき練習を重ね、たくさんの方々の前で披露する子どもたちの表情は、大変誇らしげである。



### 3 その他(小学生が関わっている地域行事等)

5月3日(金) 土崎みなと歴史伝承館「子どもまつり」

・「港ばやしクラブ」「秋田音頭クラブ」の子どもたちが太鼓や踊りを披露する。

7月20日(土)・21日(日) 土崎神明社祭曳山行事(土崎港曳山まつり)

・各町内で曳山を引いたり町内独自のおどりを踊ったりする。

8月14日(水) 土崎空襲犠牲者追悼平和祈念式典・平和のメッセージ発表

・6年生が歴史伝承館の「平和学習」で土崎空襲について学び、代表児童が平和を願うメッセージを発表する。

10月12日(土) 土崎みなと歴史伝承館祭り

・子どもが参加して曳山を引いたり、港ばやしや秋田音頭を披露したりする。